

8. 償却資産申告書の記載例

1、2 住所・氏名が正確に記載されているか確認・押印し、誤りがあれば訂正してください。また、屋号がある場合は記載してください。
 法人の場合は法人の住所を、個人の場合は代表者の住民登録地を必ず記載してください。

申告書提出日を記載してください。

4 事業種目を具体的に記載してください。たとえば、建設業、飲食業等。また、資本金又は出資金等の金額を記載してください。

3 個人の方は12桁の個人番号を、法人は13桁の法人番号を右詰で記載してください。

5 事業を開始した年月又は法人の設立年月を記載してください。

6 この申告について直接応答される方の係名、氏名及び電話番号を記載してください。
 7 経理を委託している税理士等の氏名及び電話番号を記載してください。

※ 前年度と資産の増減が無い場合は、備考欄の前年度より増減の無を○で囲んでください。
 また、償却資産が無い場合にも備考欄にその旨を記載し、提出してください。

※ 本市から送付された申告書をお持ちの方は、電算申告、eLTAX等で申告される方は、記載してある所有者コードを必ず転記してください。

受付印	令和 3 年 1 月 15 日 鹿児島市長 殿	令和 3 年度 償却資産申告書(償却資産課税台帳)	担当者番号 65432-10	所有者コード 9876543210																																												
所 有 者	(ふりがな) 1 住所 又は納税通知 所送達先 2 氏名 法人にあつては その名称及び代 表者の氏名	892-8677 鹿児島市山下町11番1号 (市役所ビル102号) 株式会社 甲 乙 印刷 代表取締役 甲 乙 太郎 (屋号 甲乙印刷)	3 個人番号 又は法人 番号 4 事業種目 (資本等の金 額) 5 事業開始 年月 6 この申告に 応答する者の 係及び氏名 7 税理士等 の氏名	8 短縮耐用年数の承認 9 増加償却の届出 10 非課税該当資産 11 課税標準の特例 12 特別償却又は圧縮記帳 13 税務会計上の償却方法 14 青色申告																																												
			印刷業 (15 百万円)	昭和 50 年 7 月 経理課 甲乙 二郎 (電話 216 -1187) 鹿児島 一郎 (電話 269 -2111)																																												
(イ) 前年度(令和2年度)までに申告済みの資産の取得価額を資産の種類別に合計して記載してください。 なお、前年度までに申告した資産がない場合は記載は不要です。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">資産の種類</th> <th colspan="4">取得価額</th> </tr> <tr> <th>前年前に取得したもの(イ)</th> <th>前年中に減少したもの(ロ)</th> <th>前年中に取得したもの(ハ)</th> <th>計((イ)-(ロ)+(ハ))(ニ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 構 築 物</td> <td>8,919,000</td> <td>210,000</td> <td>2,530,000</td> <td>11,239,000</td> </tr> <tr> <td>2 機 械 及 び 装 置</td> <td>48,380,370</td> <td>2,480,000</td> <td>13,950,000</td> <td>59,850,370</td> </tr> <tr> <td>3 船 舶</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 航 空 機</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 車 両 及 び 運 搬 具</td> <td>9,796,000</td> <td></td> <td></td> <td>9,796,000</td> </tr> <tr> <td>6 工 具、器 具 及 び 備 品</td> <td>4,122,030</td> <td>1,618,000</td> <td>1,590,000</td> <td>4,094,030</td> </tr> <tr> <td>7 合 計</td> <td>71,217,400</td> <td>4,308,000</td> <td>18,070,000</td> <td>84,979,400</td> </tr> </tbody> </table>				資産の種類	取得価額				前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ))(ニ)	1 構 築 物	8,919,000	210,000	2,530,000	11,239,000	2 機 械 及 び 装 置	48,380,370	2,480,000	13,950,000	59,850,370	3 船 舶					4 航 空 機					5 車 両 及 び 運 搬 具	9,796,000			9,796,000	6 工 具、器 具 及 び 備 品	4,122,030	1,618,000	1,590,000	4,094,030	7 合 計	71,217,400	4,308,000	18,070,000	84,979,400
資産の種類	取得価額																																															
	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ))(ニ)																																												
1 構 築 物	8,919,000	210,000	2,530,000	11,239,000																																												
2 機 械 及 び 装 置	48,380,370	2,480,000	13,950,000	59,850,370																																												
3 船 舶																																																
4 航 空 機																																																
5 車 両 及 び 運 搬 具	9,796,000			9,796,000																																												
6 工 具、器 具 及 び 備 品	4,122,030	1,618,000	1,590,000	4,094,030																																												
7 合 計	71,217,400	4,308,000	18,070,000	84,979,400																																												
(ロ) 種類別明細書(減少資産用)に記載された取得価額を資産の種類別に合計して記載してください。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資産の種類</th> <th>評 価 額 (ホ)</th> <th>決 定 価 額 (ヘ)</th> <th>課 税 標 準 額 (ト)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 構 築 物</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 機 械 及 び 装 置</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 船 舶</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 航 空 機</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 車 両 及 び 運 搬 具</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 工 具、器 具 及 び 備 品</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				資産の種類	評 価 額 (ホ)	決 定 価 額 (ヘ)	課 税 標 準 額 (ト)	1 構 築 物				2 機 械 及 び 装 置				3 船 舶				4 航 空 機				5 車 両 及 び 運 搬 具				6 工 具、器 具 及 び 備 品				7 合 計															
資産の種類	評 価 額 (ホ)	決 定 価 額 (ヘ)	課 税 標 準 額 (ト)																																													
1 構 築 物																																																
2 機 械 及 び 装 置																																																
3 船 舶																																																
4 航 空 機																																																
5 車 両 及 び 運 搬 具																																																
6 工 具、器 具 及 び 備 品																																																
7 合 計																																																
(ハ) 種類別明細書(増加資産用)に記載された取得価額を資産の種類別に合計して記載してください。	<p>(ホ)~(ト)は申告していただいた明細をもとに、市で算出します。ただし、自社電算申告の方は記載してください。</p>																																															
	<table border="1"> <tr> <td>15 市(区)町村内 における事業所 等資産の所在地</td> <td>① 甲乙印刷 山下町11番1号 ② 甲乙印刷谷山店 谷山中央四丁目4927番地 ③ 甲乙印刷喜入店 喜入町7000番地</td> </tr> <tr> <td>16 借 用 資 産 (有・無)</td> <td>貸主の名称等 さくらじまリース株式会社</td> </tr> <tr> <td>17 事業所用家屋の所有区分</td> <td>自己所有・借家</td> </tr> <tr> <td>18 備考(添付書類等)</td> <td> ・前年度より増減(有・無) ・解散、廃業等 年 月解散・廃業・その他() ・組織等の変更 年 月変更 ・住所等の変更 年 月変更 移転・閉鎖・その他() (市外移転先) ・軽減申告あり </td> </tr> </table>				15 市(区)町村内 における事業所 等資産の所在地	① 甲乙印刷 山下町11番1号 ② 甲乙印刷谷山店 谷山中央四丁目4927番地 ③ 甲乙印刷喜入店 喜入町7000番地	16 借 用 資 産 (有・無)	貸主の名称等 さくらじまリース株式会社	17 事業所用家屋の所有区分	自己所有・借家	18 備考(添付書類等)	・前年度より増減(有・無) ・解散、廃業等 年 月解散・廃業・その他() ・組織等の変更 年 月変更 ・住所等の変更 年 月変更 移転・閉鎖・その他() (市外移転先) ・軽減申告あり																																				
15 市(区)町村内 における事業所 等資産の所在地	① 甲乙印刷 山下町11番1号 ② 甲乙印刷谷山店 谷山中央四丁目4927番地 ③ 甲乙印刷喜入店 喜入町7000番地																																															
16 借 用 資 産 (有・無)	貸主の名称等 さくらじまリース株式会社																																															
17 事業所用家屋の所有区分	自己所有・借家																																															
18 備考(添付書類等)	・前年度より増減(有・無) ・解散、廃業等 年 月解散・廃業・その他() ・組織等の変更 年 月変更 ・住所等の変更 年 月変更 移転・閉鎖・その他() (市外移転先) ・軽減申告あり																																															

第二十六号様式

8~14 各項目について、該当する方を○で囲んでください。

15 事業所等、資産の所在地を記載してください。
 屋号がある場合は必ず屋号も記載してください。
 また、2カ所以上の資産所在地がある場合には、それぞれの所在地を記入し、その主となる場所の番号を○で囲んでください。(法人は事務所所在地、個人は主たる資産所在地)

16 借用(リース)資産の有無について、該当する方を○で囲んでください。借用資産がある場合には、貸主の名称等を記載してください。

17 事業用家屋の所有区分について該当する方を○で囲んでください。

18 該当のある方は、記載してください。
 例) 令和2年7月廃業/令和2年4月1日○△会社と合併し、□△会社へ/令和2年8月株式会社○○○へ社名変更/償却資産なし/該当資産なし など